

株式会社大商金山牧場

山形県東田川郡庄内町

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

「元氣のみなもとをつくってます」を使命とし、おいしい「食」の提供を通じて、人々の幸福と健康に貢献する企業

- 独自ブランド「米の娘ぶた」は銘柄ポークコンテストで最優秀賞を受賞するなど、高い外部評価
- 自社製品である「豚肉」と地元産業資源である農産物を用いた商品開発により地域活性化に貢献
- 豚肉の生産、加工、販売までの一貫生産体制の構築により高い衛生管理体制を確立

企業基本情報

所在地	山形県東田川郡庄内町家根合字中荒田21-2
電話/FAX	0234-43-8629/0234-45-1018
URL	http://www.taisho-meat.co.jp
代表者	代表取締役社長 小野木 重弥
設立	1979年
資本金	10,000万円
従業員数	350人



会社概要

山形県庄内・最上地域を拠点に、生産から販売までの一貫体制を有する県内有数の豚肉製造・加工業者。自社ブランド「米の娘（こめのこ）ぶた」は2013年食肉産業展銘柄ポークコンテストで最高賞の農林水産賞生産局長賞を受賞、グランドチャンピオンの称号を獲得。高品質の商品を展開するのみではなく、「循環型生産体制」、「自社生産豚肉と地域農産物を組み合わせた商品の製造・販売」等、地域資源活用にも取り組んでいる。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

「米の娘ぶた」を活用した商品ラインナップの拡充

食を通じ元気で健康な身体づくりに貢献できるように、安全・安心でしかも美味しい「米の娘ぶた」を開発。自然豊かな米の娘ファームのストレスフリーな環境下で山形県産飼料用米を使用した飼料により育てた豚は、栄養価が高く肉質柔らかなあっさりした甘味が特徴。2013年銘柄ポーク好感度コンテストグランドチャンピオン大会最高賞を受賞。地元農産物を使用した餃子等加工販売も展開。ブランド・商品価値向上に努めている。



グランドチャンピオン大会授賞式

地域産業資源である製品・農産物を活用した商品開発を推進

地元地域産業資源である自社生産「豚肉」と金山町地域産業資源である「ニラ」を使用した「かねやま餃子」を製造販売。同社牧場のある金山町は2014年4月過疎地域自立促進法改正により過疎地域指定され、人口減少対策・雇用対策、特に若者の定住に向けた雇用の場の確保を目指し企業誘致を実施。それを受けて同社は2016年12月に餃子工場と飲食店をオープンする等、地域資源の活用、地域経済活性化・雇用創出に貢献している。



「かねやま餃子」の飲食店をオープン

循環型農業により持続的な生産体制を確立し地域発展に寄与

豚飼育に地元農家生産の飼料用米を使用。その米を食べた豚から排泄される糞尿と地域の食品工場から出る食品残渣を発酵させ、メタンガスを生成し発電機燃料として発電するバイオガスプラントを牧場内に設置。発電で生じた廃熱は豚舎の暖房に活用し、またメタンガス生成時に残った液肥を循環させて地域の農家に肥料として還元。地域に根ざした「循環型農業」により、持続的な企業運営・生産体制、地域発展に寄与している。



ミートセンターに併設されたバックセンター